

新着 DVD

「ピーターラビット」・「アラジン」
「羊と鋼の森」・「キングダム」・「青い山脈」
ほか全 24 点

展示コーナー

〈一般室〉「知って楽しむ!音楽のすべて」【11/24(火)まで】
〈児童室〉「魔法にかけられて~ふしぎな世界へようこそ~」【12/22(火)まで】

秋のわくわく♪としょかん教室

11/22(日) 10:00~11:00
対象:小学生(定員15名)〈参加無料〉
申込期間:10/30(金)~11/10(火)
内容:秋のおはなし会とビンゴゲーム
※応募多数の場合は抽選となります
(詳しくは館内のチラシをご参照ください)

《図書館サービスの段階的な再開について》

現在、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、段階的なサービスの提供を行っております。利用者の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。最新情報は、図書館のホームページや館内掲示等をご覧ください。



直方市山部 301-11
☎ 0949-25-2240

開館時間 火~土 10:00~19:00、日・祝 10:00~17:00

Facebook 図書館 HP



カレンダー&イベントのごあんない

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントは変更・中止の可能性がございます



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

- 11/14(土) 14時~ 映画上映「アンナ・カレーニナ」118分 (土曜シアター) ★
14時30分~ おはなし会(赤ずきん)♡
- 15(日) 10時~ おもちゃ病院(※受付13時まで)♪
14時~ おはなし会(れろの会)♡
- 21(土) 10時~ 筑豊文庫資料室講演会(要申込)★
- 22(日) 10時~ 秋のわくわく♪としょかん教室(要申込)★
- 29(日) 11時~ おはなし会(図書館職員)♡

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- 12/5(土) 11時~ おはなし会(まほうの箱)♡
14時~ おはなし会(やまびこ会)♡
- 12(土) 14時30分~ おはなし会(赤ずきん)♡
- 13(日) 10時~ おもちゃ病院(※受付13時まで)♪
- 19(土) 14時~ ブラックパネルシアター(なのはな教室)★
- 20(日) 11時~ おはなし会(図書館職員)♡

太字は17時閉館、■はお休み、

○はイベントのある日です

★…ユメニティ小ホール ♡…図書館おはなしコーナー

♪…図書館正面入りロ ロビー

毎月、司書がひとつのテーマにそって本を紹介します。

※（ ）は司書のペンネームです。



11月号のテーマ

「植物」



「魔女の薬 マジックポーション」

秦野 啓：著 147.1 シ

魔女が煮込んでいる大鍋の中身は誰にもわからない。わからないけれど、そこには隠し味として一掴みのハーブが加えられているらしいのだ。

毒薬・秘薬のなかに、こころ穏やかにゆったりと過ごすための癒しのハーブが入っているというのは、「きれいなバラには棘がある」のとはちょっと違うけれど…

そろそろ鍋が恋しくなる季節にどうぞ。

(キャラメル)

「落ち葉」

平山 和子・平山 英三：著 K653 ヒ

絵本作家である著者は、散歩の途中で1枚の落ち葉を拾い、その美しさに感動し、絵に残したのが始まりでした。枯れ葉や虫くいの葉からも美しさを感じ、丁寧に描いていきます。その絵からは落ち葉1枚1枚の物語まで感じることができます。

身近な自然の中にある美しいものに気づかされます。

(Bee)

「植物は〈未来〉を知っている

9つの能力から芽生えるテクノロジー革命」

ステファノ マンクーゾ：著 471.3 マ

進化の過程で、植物は動物とは正反対の道を選んだ。動物が移動して必要な栄養をとる一方、植物は根を張りエネルギーを太陽から得る。動かない植物は、傷つくと致命的な器官を持たず、その機能を体中に分散させる。問題が発生すると、状況を分析し解決の道を探る。様々な技を駆使し繁栄してきた植物から、人間は学ぶべきことがたくさんある。植物のある景色が違って見える一冊。

(tm)

「さくら花店毒物図鑑」

宮野 美嘉：著 BFミ

静かな住宅街にある「さくら花店」は悩みを抱え、花に呼ばれた客だけが訪れる不思議な店。植物の声を聞く能力を持つ店主・雪乃は、花たちの声に助けられながら訪れた客の問題を見抜き、解決していく。

ほのぼのとした話かと思いきや、じわじわと怖さが増し「毒物図鑑」というタイトルの意味が分かった気がしました。

(ペコ)

「金木犀二十四区」

三木 笙子：著 Fミ

首都（通称：花の都）には、ひっそりと存在する場所“金木犀二十四区”がある。そこで、祖母の初と和花屋を営む秋のもとに、街に変異をもたらす隕石を回収しに、山伏・岳史と天文台職員・敦志がやってきた。

植物溢れる穏やかな街に、一つの隕石が落ちたことによって不思議な現象が起こります。なぜ、そうになってしまうのか、ミステリー要素もあるのでおすすめの1冊です。

(Bro.)

「ファーティとおちば」

ジュリア・ローリンソン：著 E933 ロ

子ぎつねのファーティには大きな“木”の友達があります。でも、最近その友達の元気がないみたい。大切な友達を守るためにあれこれ奮闘するファーティですが、葉っぱはどんどん落ちてゆき、ついに…

ファーティの純真で健気な姿に心を打たれる1冊です。色とりどりの植物や、ぎつねの毛並みに思わず頬を寄せたくなるような温かいイラストに、秋の匂いをふわりと感じます。

(ロア)

